

# 事業概要シート

施策： 図書館の充実と整備

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 図書等整備事業	拡充	予算額	54,459 千円
		《 》	46,785 千円
財源内訳	国庫支出金		千円
	県支出金		千円
	地方債		千円
	その他	46,000	千円
	一般財源	8,459	千円

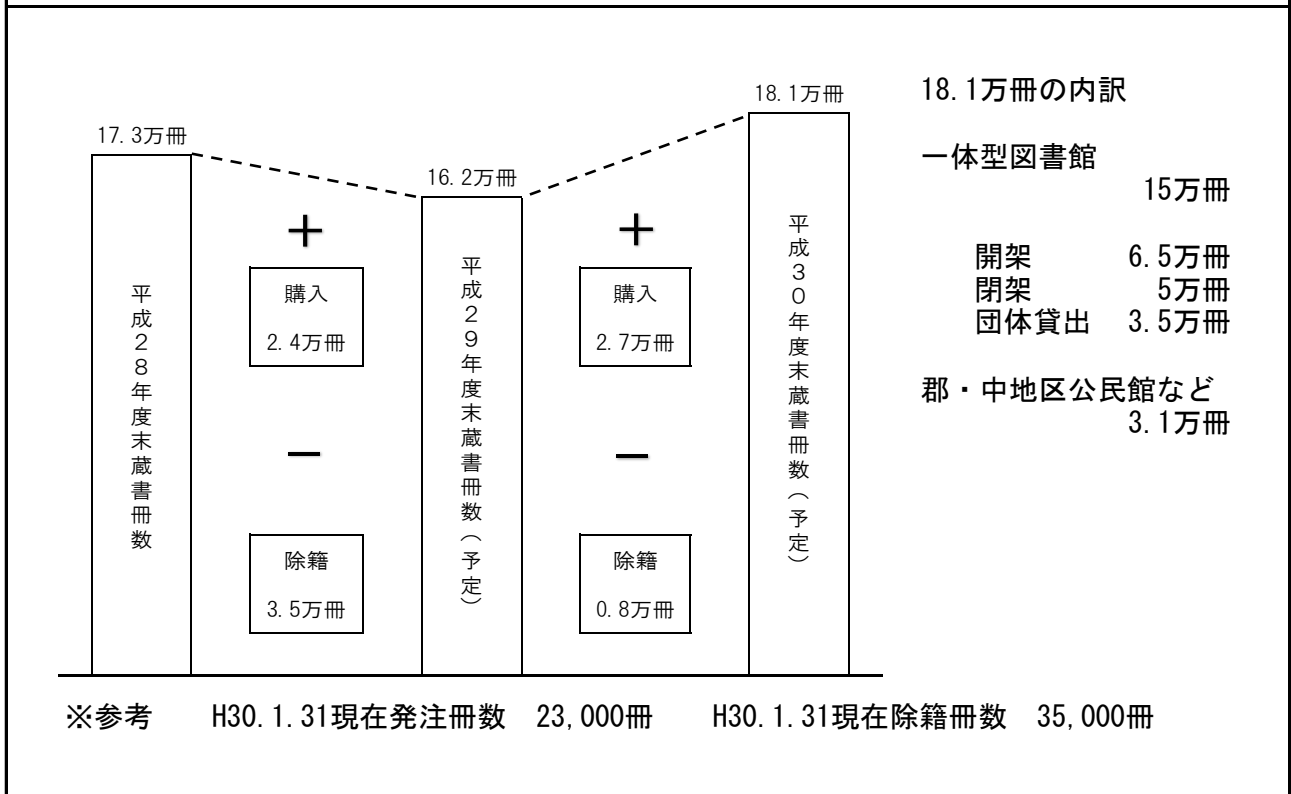
## 【事業の目的・概要・対象】

市民の多様な学習ニーズに応えるために、図書・雑誌等を購入、整理、保存し提供することにより、図書館を利用する市民の生涯学習活動を支援する。

(1) 図書の購入

(2) 図書の除籍（廃棄）

$$H29年度末蔵書冊数 + H30年度購入冊数 - H30年度除籍冊数 = H30年度末蔵書冊数$$



## 【背景】

図書館の充実をはかる指標として「蔵書冊数」があり、平成31年の県立・市立一体型図書館（仮称）の開館までに、市立図書館分として、約15万冊の蔵書を整備しなければならない。

一方で、県立図書館と一体になるにあたり、重複図書（同じ本が何冊もあること）の整理（＝除籍＝本を廃棄すること）が大幅に増加する、その結果、新規購入冊数も大きく増加させなければ、蔵書冊数の確保ができない。

担当課	教育委員会・社会教育課・図書館	問合せ先	0957-52-2457
-----	-----------------	------	--------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	図書購入冊数	冊	18,414	24,000	27,000	15,000	15,000
②	蔵書冊数	冊	173,151	162,000	181,000	190,000	200,000

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	市民一人当たりの貸出冊数	冊	4.61	3.15	2.1	6.0	7.0
②	市民一人当たりの蔵書冊数	冊	1.8	1.8	1.9	2.0	2.1

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	10,800	10,700	15,328	46,785	54,459	25,000	163,072
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	100			43,376	46,000		89,476
一般財源	10,700	10,700	15,328	3,409	8,459	25,000	73,596
人件費	8,331	9,634	10,966	19,238	23,201	15,129	86,499
職員	1.05人	1.30人	1.40人	2.40人	3.00人	2.00人	11.15人
時間外勤務	198h	140h	300h	800h	600h	200h	2238h
嘱託員	0.00人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.50人
フルコスト	19,131	20,334	26,294	66,023	77,660	40,129	249,571

妥当性 (市の関与)	市立図書館の蔵書数確保であり、市が実施主体となることは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	市民の多様なニーズや学習意欲に応じ、新しい図書・雑誌等を多く購入することは、図書館の充実を図る取組として有効であり、施策の推進に貢献するものである。
効率性 (コスト)	財源として、ふるさとづくり基金繰入金を活用しているが、蔵書冊数を増加させるには一定規模の購入冊数を維持していかなければならない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり